広報
さめがわ
昭和54年
12月号
No. 312
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



鮫川高校30周年の歴史を記念して

戦後勤労青年の教育機関を目ざして昭和23年に創立された東白川農商高校鮫川分校は、30年余の歩みを続けて現在の盛況を見るに至りました。

同校では文化祭の第1日に30周年記念式典や祝賀会を催しましたが、創立以来の学校長分校長教職員を初め、ＰＴＡ同窓会、卒業生の皆さんなど遠隔の地からも多数参加され、盛大な行事となりました。

高校教育の進学率は全国で94%となり、世界第2位といわれます。地元の身近かな高校として、今後一層の発展を期待されるところです。

- ⦿ 1日～25日　村税完納運動
- ⦿ 1日～25日　歳末たすけあい運動
- ⦿ 12月15日～1月14日　年末年始交通事故防止県民運動
- ⦿ 12月15日～1月14日　年末年始防犯運動

今月の人口

（12月1日現在）

		前月比
人口	5,738	（－8）
男	2,863	（－2）
女	2,875	（－6）
世帯	1,163	（0）

村税完納運動にご協力を

12月1日～12月25日

本村の納税は、継続二二か年全村完納という輝かしい実績を挙げております。

これは、村民皆さんの納税に対するご理解と、村政に対するご協力の賜と深く感謝しております。

今年も一二月二五日をもって村税の全納期が終りますが、継続二三か年完納の成績を挙げていただくため、一二月一日から一二月二五日までの期間を村税完納運動月間と定め、完納にご協力をいただくことになりました。

村税は村財政の基本となるものであります。

村の文化や福祉の向上、産業の振興等、村政諸施策の円滑な遂行のため、是非村税完納運動にご協力下さいますようお願いします。

年末年始特別警戒実施

これくらいと思う油断を火が狙う！

◎ 火災シーズンを迎え、村民一人一人の注意で火災予防に努めましょう。

一、石油ストーブやコンロをコタツ内で使用しないこと。

二、ストーブの上に燃えやすいものをつり下げないこと。

三、ストーブに給油する時は火を消してから給油すること。

四、タバコの投げ捨てはしないこと。

五、たき火をする時は消防署に届けること。

六、子供の火遊びは絶対にさせないこと。

◎ 火災を出さないで良い年を迎えましょう。

棚倉消防署鮫川分署

文教施設の整備とその展望

村長　石田卯子八

社会の歩み(8)

今年度予定した文教関係建設事業のうち、鮫川小学校舎の改築事業は、八月八日指名競争入札を行い、本体工事は一億一、〇〇〇万円で村越建設工業株式会社が落札し、八月二七日着工したので降雨続きの天候であったとはいえ、概ね工事は順調に進んでおります。

厳寒期に入る前、一二月中には三階までのコンクリート打込みが終る見込みであります。

給排水工事、電気設備、基礎杭工事は分離発注としたので、この方も指名競争入札で、東北インタープライズ社外二社が計三、三三七万余円で落札契約しました。

次に幼稚園舎の新築工事は、八月二二日指名競争入札のうえ本体工事は渡辺産業株式会社が、三、四三〇万円の工費で落札し、八月二六日着工、鉄骨構造なので工事の進行も早く、一月中には完成の見込みであります。

給排水工事、電気設備、基礎杭工事は分離発注で、東北設備工業株式会社外二社が計六三〇万円で落札しております。

これらの事業は何れも村の条例規則の定めに従い、指名業者選考委員会の選考した業者五名程度を指名し、立会人の列席を得て競争入札を行い、最低価格入札者に落札され、それぞれ議会の議決を経て契約が締結されております。

鮫川小学校舎は現在位置に、全計画の二分の一が鉄筋構造三階建に改築されます。

幼稚園舎はこれまでの併設を改め、館山の南側巡ケ作地内の耕地を借地して造成し、暗渠排水工事などを施したうえ建築を進めております。

村の文教施設は明年度鮫川小学校舎の残り二分の一が改築されれば校舎の増改築は当分なくなり、富田小学校の校庭整備、青生野小学校の体育施設などが残ることになります。

高等学校は県の事業ですが、東白川農商高校鮫川分校は、この地域になくてならない後期中等教育機関として、施設の整備と充実を図らなければなりません。

この際内容外観共に魅力ある高校となるために、ふさわしい適地に移転新築されることが望まれます。

分校創立三〇周年記念式典の行われた機会に、東白川郡五町村によって改築期成同盟会が結成されたので、これを拠点に今後強力な運動を展開して行きたいと思います。

高校教育は今や義務教育なみの就学率となりました。皆様の一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

おめでた

一〇月

新宿　湯坐　良英　父湯坐良政
落合　本郷　貴胤　父本郷公市
青生野　長井　一三　父長井太一
前押野　高木あき子　父高木雪廣
石井　中川西　あき子　父中川西　吉男

おくやみ

一一月　年齢　世帯主

石井　中川西　富士雄44歳中川西　武男
江竜田　芳賀ハルヨ70歳芳賀寛一
山口　中川西保二57歳
前押野　高木あき子0歳高木芳男
蕨ノ草　渡辺ツカノ75歳渡辺勝美
遠ケ竜　森　義久78歳森　保
大根屋敷　玉木　イサ95歳玉木　幸次郎
蕨ノ草　阿久津　栄之助69歳阿久津　正生

年末年始交通事故防止
県民運動実施中
12月15日～1月14日
とばしたい　飲みたい心に
ブレーキを

婦人会と青年会のボランティア活動

バザー収益金など 社会福祉事業費に寄附

今年の鮫川村文化祭で、村の婦人会はバザーを開きましたが、その収益金六万五、五〇〇円を、村の社会福祉事業資金に役立てて下さいと、有賀華子会長さんから寄附の申し出がありました。

これは初めての企画で、会員が衣類や、せと物類、漆器類、穀物等二五〇点を持ちより、バザー商品として格安に販売して得たものです。

村ではこの貴重なお金を、ねたきり老人等の不遇な方々への福祉事業に役立てるため計画中です。

なお青年会長関根浩治さんからも青年会模擬店の収益金四、二八二円の寄附申し出があり、これも同じく社会福祉事業に役立てることにしております。





鮫川分校30周年記念式典で歴代校長教職員の先生などなつかしい顔ぶれが揃い、県内外で活躍している卒業生もそれぞれの社会の中堅幹部クラスの人たちで頼もしく、在校生の感激もひとしおのようでした。

へき地教育研究で表彰される

——はあと記念財団から——

青生野小学校

青生野小学校（覚誠校長）では「一人一人の子供の学習を確かなものにするにはどう指導したらよいか」をテーマに、昨年からへき地教育について熱心な研究を続けていましたが、このたび、その研究成果が認められ「はあと記念財団」からへき地教育研究優秀グループとして研究援助金二〇万円が贈られました。





文化祭の中で計画された今年の文化講演会は、会津民俗館長渡部圭先生を講師に開催され、「農村文化のうつりかわり」の演題でユーモアをまじえながら興味深い講演でよろこばれました。

成人式

参加する方は申し込みを 12月28日まで開発センターへ

村では来年の一月一五日（成人の日）に成人式を開催します。

昭和三四年四月二日から昭和三五年四月一日までに生まれた方で成人式に参加希望の方は、村内外を問わず参加できますので次により申し込んで下さい。

◎申し込み内容
成人者氏名・生年月日・現住所・父（母）氏名・住所

◎申し込み期間
一一月二八日から一二月二八日まで

◎申し込み先
鮫川村山村開発センター
（大字赤坂中野字巡ケ作一二八　電話・二二四七番）

◎申し込み方法
文書または電話

社会教育課

村税完納運動

12月1日～12月25日

完納で
築く住みよい
わが郷土

年末年始交通事故防止県民運動　12月15日～1月14日

開発センター入口に村民憩いの庭園

開発センター入口にこのほど、立派な憩いの庭園が完成しました。

村議会副議長の蛭田一さんを始め一一人の方々が庭石、庭木、竹、支柱などの資材を寄附され、道路管理センター職員の労力奉仕でできたものです。

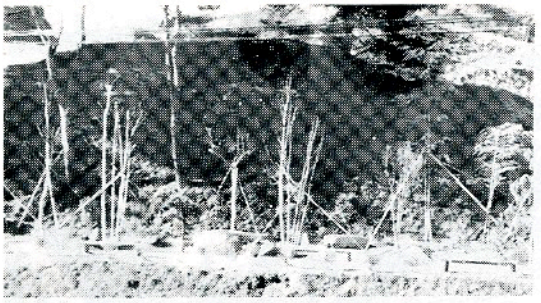
◎寄附された方々

蛭田一、山形操、赤坂一雄、赤坂貞治、須藤勝重、芳賀徳之助、遠藤慎一郎、鈴木英亮、湯坐清男、大河内平、小松幸次

◎寄附されたもの

竹　三株、あせび　二株、白樺　八本、玉ひば　一本、うめもどき　一本、小物　一〇株、ぽたん桜　一本、錦木　三本、さんしょう　一本、かし　二本、ドウダンつつじ　二九本、ひば　二本、支柱用古竹　三〇本、庭石　四個

どうもありがとうございました。



立派にできた憩いの庭園

保育所・児童館入所のお知らせ

来年の四月から保育所、児童館に入所を希望する児童の受付を行なっています。入所希望の方は、次の期日までに申し込んで下さい。申請用紙は、役場住民課（窓口）、西山児童館にあります。

一、受付期間　一二月三日から一二月二〇日まで

二、受付場所　役場住民課、西山児童館

三、入所定員　鮫川保育所　六〇名、渡瀬保育所　六〇名、満二才（昭和五三年四月一日以前生れ）以上学令前の幼児

西山児童館　四〇名、満三才（昭和五二年四月一日以前生れ）以上学令前の幼児

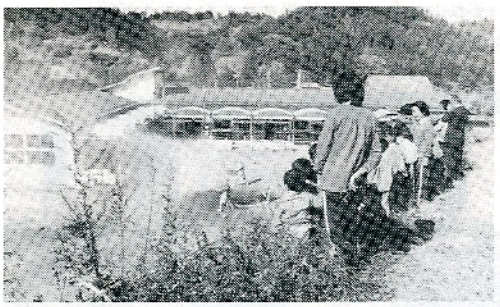
四、申請に必要なもの、印かんと家族の氏名、生年月日がわかる保険証等お持ち下さい。

五、その他　入所希望者が定員を超える場合は、入所基準によって、最も保育の必要がある者を選定することになります。

※　詳しいことは住民課戸籍住民係におたずね下さい。

子供さんたちの避難訓練
鮫川保育所で火災予防のため





11月13日、鮫川保育所では遊戯室から出火の想定で、非常ベルが鳴ると同時に前の山に避難する訓練を行いました。

訓練が終ってから消防署鮫川分署の署長さんから火災予防についてのお話があり、一人一人消防自動車と救急自動車に乗せてもらい、認識を深めました。

鮫川幼稚園入園申し込み受付中

村では、来年四月から幼稚園に入園を希望する児童の受付を行っています。入園を希望される方は、次の要領で申し込んで下さい。

◎幼稚園の名称及び場所

鮫川幼稚園　大字赤坂中野字巡ケ作一一六番地

◎入園資格

五歳児、昭和四九年四月二日から昭和五〇年四月一日までに生まれた者

◎申し込み方法

入園志願書に住民票抄本を添えて、村教育委員会学校教育課に提出して下さい。（志願書は学校教育課に備えてあります。）

◎申し込み期限

昭和五五年一月三一日まで

※　詳しいことは村教育委員会学校教育課（電話三一五一番）におたずね下さい。

鮫川村助産婦等修学資金貸与のお知らせ

母子健康センター助産婦及び村の保健婦等として、その業務に従事しようとする者に対し、その修学に必要な資金の一部を貸与しています。

希望の方は利用されるようお知らせします。

詳しいことは村役場（住民課）へおたずね下さい。

原稿募集
今年の抱負　私の夢

広報「さめがわ」編集部では、「今年の抱負」、「私の夢」という題で原稿を募集しています。

応募者の年齢は問いません。

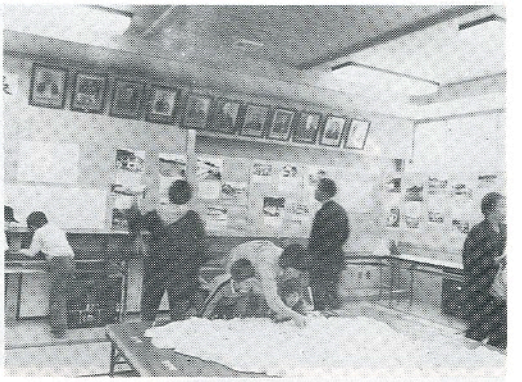
四〇〇字詰原稿用紙二枚以内、（原稿用紙がなければ何でも結構です。）にお書きの上、住所、氏名、年齢、職業を書いて「総務課広報さめがわ係」まで郵送または直接持参して下さい。

申し込み締切り　一二月二八日

年末年始防犯運動　12月15日～1月14日

文化祭シリーズ





▲ 村政広報展（開発センター）

◀ 色紙展（開発センター）



▲ 農林産物品評会（公民館）

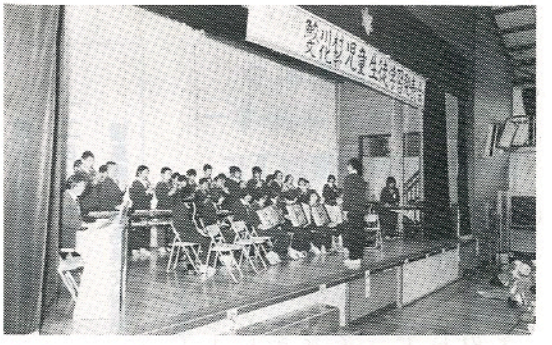
高校作品展（鮫川分校） ▶



▼ 児童生徒学習発表会（22日鮫小屋体）



▲ 民謡と踊りと映画の夕べ
（22日開発センター）





▶素人のど自慢大会
（23日開発センター）



◀青年文化発表会
（23日開発センター）

歳末たすけあい運動　12月1日～12月25日

年末年始交通事故防止県民運動

12月15日～1月14日

とばしたい　飲みたい心に　ブレーキを

一二月一五日から翌年一月一四日まで県下一斉に年末年始交通事故防止県民運動が行われます。

年末年始は酒を飲む機会が多く、悪質危険な無謀運転が多くなります。

県では、この期間にすべての県民が安全な運転と正しい歩行を実行することにより、交通事故防止を図ることにしています。

運動の重点

◎交通七悪の徹底追放
◎こどもと老人の交通事故防止
◎自転車利用者の交通事故防止
◎夜間の交通事故防止

一、みんなで交通七悪をなくそう

交通七悪とは、飲酒運転・無免許運転・速度違反・歩行者保護義務違反・追越し違反・信号無視・一時停止違反などです。

二、自転車利用者の事故防止

○自転車は、左側一列進行を守りましょう。

○止まっている自動車のわきや道路工事の場所を通過する場合は、いったん止って後ろの安全を確かめてから通りましょう。

○交差点では必ず一時停止をしましょう。

三、夜間における交通事故の防止

――相手からよく見える服装をしましょう――

○夜間歩行者は、明るい衣服の着用と車のライトに反射する物を身につけましょう。

○夜間道路では、かい中電灯を持ちましょう。

○夜間自転車に乗るときは、必ずライトと尾灯（反射器・反射テープ）などをつけて乗りましょう。

○夜間は、道路が凍結するので十分注意しましょう。





恒例のお母さんお嫁さんに感謝する会は、11月23日盛大に開発センター大集会室で開かれました。この日は雨天で出席率が心配されましたが600名からのお母さんお嫁さんが出席され、先づ健康な赤ちゃんを育てた若いお母さんと赤ちゃんが表彰されました。

次いで母をたたえる小中学生代表の作文朗読があり、自衛隊音楽隊の演奏で楽しいひとときを過ごしました。



交通死亡事故抑止

緊急対策実施中

一二月三一日まで

福島県・福島県交対協

みんなで考えよう　冬の省エネルギー

暖房温度は19度以下に

この冬家庭での省エネルギーを進めるために暖房用エネルギーの節約につながる工夫をしてみませんか。

小さなことでも面倒がらずにまず身の回りのことから始めましょう。

たとえば、カーテンはなるべく厚手のものを使うのも〝省エネルギー〟の一つで、さらに上部を天井まで伸ばしたり壁に密着させ、下は床までたらすと、部屋の暖さが違ってきます。また、すきま風は部屋の温度を下げるので、窓に目ばりをするのもよく、あるいは窓そのものを気密性の高いサッシに取り替えると部屋の〝保温〟に効果的です。

ストーブについても手入れを欠かさないことが大切です。

ストーブのしんがそろっていなかったり、空気孔にほこりがついていると、エネルギー効率がよくないばかりか、不完全燃焼を起こしたりしますので、日ごろの点検を怠らないようにしましょう。

反射型のストーブの場合には、反射板をよくみがいておくと熱効率がよくなります。

また、暖房温度は一九度以下におさえましょう。暖房温度を一度下げることによって節約できる灯油は、一世帯あたり年間約二〇リットルと試算されています。ですから、仮に三度下げるとしますと約六〇リットルもの節約となり、家計の上でも経済的になるわけです。

みんなで工夫して暖房エネルギーを節約しましょう。

省エネルギーに　ご協力を

日本広報協会